

高齢ドライバーの皆さん!

広島県では **単独** 自損事故による
死亡事故が多発しています!

広島県における高齢ドライバーの車両単独事故による
死亡事故(2015年~2017年)発生箇所箇所マップ
(広島県警察の提供データを基に、日本損害保険協会中国支部が作成)
青マークは65~74歳の死亡事故、赤マークは75歳以上の死亡事故



看板



工作物への
衝突

電信柱に
衝突



崖からの転落



広島県内の高齢ドライバーの死亡事故における
単独事故の割合は約**41%***
にもなります。

*2016年~2018年 広島県警察調べ

サポカー/サポカーS 乗っていたら
被害が軽減できた事故があるにゃん!
サポカーの詳細については裏面を確認するにゃん!



広島県警察・日本損害保険協会中国支部

広島県安全運転サポート車普及啓発協議会
キャラクター「サポにゃん」



サポカー/サポカーSってにゃんだらう？

サポカーとは、衝突被害軽減ブレーキ(自動ブレーキ)を搭載した、全ての運転者に推奨する自動車です。
サポカーSとは、衝突被害軽減ブレーキに加え、ペダル踏み間違い時加速抑制装置等を搭載した、特に高齢運転者に推奨する自動車です。

車線逸脱警報

車載のカメラにより道路上の車線を検知し、車線からはみ出しそうになった場合やはみ出した場合には、運転者に対して警報します。

はみ出さない技術



車線を検知して、はみ出しを警報。

衝突被害軽減ブレーキ

車載レーダー等により前方の車両や歩行者を検知し、衝突の可能性がある場合には、運転者に対して警報します。さらに衝突の可能性が高い場合には、自動でブレーキが作動します。

自動ブレーキ (対車両・対歩行者)



危険を予測し衝突を回避、または被害を軽減。

車線逸脱警報 衝突被害軽減ブレーキが搭載されていれば被害が軽減できた事故の例

事例1 平成30年4月午後3時頃広島県東部の高速道路

車線逸脱防止機能があれば被害軽減可能



高速道路のトンネル内を進行中の準中型貨物車が車線をはみ出しコンクリート壁に衝突し、運転者が死亡

事例2 平成30年10月午後3時頃 広島県東部

衝突被害軽減ブレーキがあれば被害軽減可能



T字路を進行中の普通乗用車が車線左側にはみ出し、コンクリート壁に衝突し、運転手が死亡

先進安全技術は、あなたの安全運転を支援しますが、事故を完全に防ぐものではありません。

交通事故防止に役立つ ドライブレコーダーも おすすめにゃ～!



ドライブレコーダーで自身の運転特性を確認することで、**安全意識の向上**や**交通事故防止**が期待できます。
ドライブレコーダーを活用したサービスを提供している損害保険会社もあります。
詳細は、お近くの損害保険会社・代理店へご相談ください。



広島県警察・日本損害保険協会中国支部